



竹田 英司

チーム公式ツイッターに掲載した八子大輔選手の動画がファンに好評だ。「おうち時間」を活用し、八子選手が自宅のキッチンで慣れない料理に挑戦している。

お手製の卵焼きは肝心の味に失敗したようだ。ただ見た目はなかなかの出来栄で、大きな背中を折り曲げて一生懸命に料理に取り組む姿が何ともほほ笑ましい。練習を休止せざるを得ない社会情勢の中、普段の様子を皆さまにお見せできてよかった。

● 摂生意識の高さ 脱帽

食事は選手にとって大切な仕事の一部だ。試合や練習の前後に「何を」「どのくらいの量を」「何のために」「食べるのかをチーム全体で学んでいる。先日、ロジャーズ海選手と食料品店で偶然出会い、彼の助言を受けて私もアスリート食の材料を購入した。休暇中でも油断せず、摂生する意識の高さに脱帽するしかなかった。

ロジャーズ選手の買い物袋に見覚えがなかったので、入手先を聞くと、中学の選抜チームで配布されたとのこと。「その時に慎（井上慎一朗選手）と同じチームになって、将来は教師になりたいなんて話していたんです。それが大人になってまた同じチームでバレーボールをしているなんて不思議ですよね」

私も不思議な縁でJTサンダーズ広島の一員となった。感謝している。（JT広島マネジャー）

おうち時間に自宅で料理に挑戦する八子選手の動画の「コマ

